

上海プラチナウィーク 2022

上海プラチナウィーク、好況を博した昨年に続きプラチナ市場での中国の重要性の継続を強調



世界のPGM需要の30%以上を消費する最大の市場である中国は、第14次5ヵ年（2021年～2025年）計画のもと、クリーンな低炭素エネルギーとその効率的な利用を促進して、2030年までに炭素排出量をピークアウトさせ、2060年までに炭素中立を達成することを目標に掲げている。触媒として優れた特性を持ち、固体高分子膜（PEM）技術にも利用されるPGMは、中国が意欲的な炭素排出削減目標を達成する上で重要な位置付けにあり、今後の需要はますます増えていくだろう。

中国は気候変動に対処する積極的な目標を定めると共に、燃料電池自動車の促進に向けた新たな政策も導入。購入に際して補助金を出すだけでなく、燃料補給インフラの整備を含めた水素バリューチェーン全体の発展を推し進め、2035年までに燃料電池自動車の販売台数100万台を目指す。

中国における固体高分子膜技術関連への投資はこのところ勢いを増している。持続可能な開発に向けた技術で世界をリードするジョンソン・マッセイは、中国国内の顧客需要に対応するため、最先端設備を使って燃料電池の重要部品を生産する計画に着手した。

ジョンソン・マッセイは中国における水素生産を先導するという長期戦略のもとで、化学大手世界第二位のシノペック（中国石化）と協力し、グリーン水素、ブルー水素、燃料電池、脱炭素化技術、循環型経済ビジネスの可能性を探っている。

また、非鉄金属大手のユミコアは、常熟市（Changshu）に大規模な燃料電池触媒工場を建設し、急成長している燃料電池技術に投資を進める。完成すれば水素ベースのクリーンモビリティの実現に拍車がかかる。初の大量生産による燃料電池自動車のセダン車、Changan SL03は試験走行を終え、2022年には販売開始予定。



中国で初の大量生産による燃料電池自動車のセダン車、Changan SL03 FCEV

中国は既存のプラチナ需要分野においても引き続き重要な位置を占める。プラチナ宝飾品産業は他の貴金属宝飾品との激しい競争の中でも新しい商品を生み出している。また自動車産業では排ガス規制の厳格化（普通車には2020年から「国6規制」が課され、トラックには2021年から「国VI規制」が課されている）と、パラジウムに代わって使われるプラチナの増加に伴い、プラチナ触媒の需要が増えている。

ドイツのBASFとヘレウスは、持続可能な循環型経済を可能にするため、中国で廃車の触媒装置から貴金属を回収するジョイントベンチャーを設立することに合意した。回収されたPGMは自動車、化学、電子材、グリーン水素産業にて新たな製品のために使われる。一方プラチナ投資の分野では、15年ぶりにプラチナ地金型の2022パンダコインが発行され、大いに需要が高まった。

上海プラチナウィーク 2022

昨年初めて開催された上海プラチナウィーク (SPW) は、プラチナ市場と関連する分野の技術開発、投資、そしてビジネスにおいて、国境を超えたコミュニケーションと協力体制を促す機会を提供することを目的としている。

今年のSPWも再び中国再生資源協会 (PMIC)と中国黄金協会プラチナ委員会 (PCCGA)、ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシル (WPIC)の協賛で開催される。当初は6月に予定されていたが、新型コロナウイルス感染症対策で中国国内の移動が制限されたために延期され、9月4日（日）から9日（金）まで開催される。

Contacts:

Brendan Clifford, Institutional Distribution, bclifford@platinuminvestment.com

Trevor Raymond, Research, traymond@platinuminvestment.com

Edward Sterck, Research, esterck@platinuminvestment.com

Vicki Barker, Investor Communications, vbarker@platinuminvestment.com

WPIC Japan Japan@platinuminvestment.com

Sophia Zeng, Japan Market Development Manager, szeng@platinuminvestment.com

今年も再びオンライン開催だが、中国国内の参加者は対面で参加することもでき、また時差のある他国から参加しやすいように上海時間の夜10時までプログラムが組まれている。全てのセッションで中国語と英語の同時通訳がつく。

アジェンダ、及び詳細、登録（無料）方法は[こちら](#)。登録後、海外の参加者は Shanghai Platinum Week 2022 アプリ（アンドロイド、iOS両方に対応）にてセッションに参加できる。

来年2023年の SWP 2023 は6月に開催予定。



プラチナ地金型 2022 パンダコイン30g の裏面



DISCLAIMER: WPIC, WORLD PLATINUM INVESTMENT COUNCIL and the WORLD PLATINUM INVESTMENT COUNCIL logo are trademarks of the World Platinum Investment Council and are registered in various territories. The World Platinum Investment Council is not authorised by any regulatory authority to give investment advice. Nothing within this document is intended or should be construed as investment advice or offering to sell or advising to buy any securities or financial instruments and appropriate professional advice should always be sought before making any investment. Images are for illustrative purposes only. More detailed information is available on the WPIC website: <http://www.platinuminvestment.com>